

安全データシート

作成日：2022年8月1日

改定日：2025年5月21日

確認日：2025年5月21日

1. 製品及び会社情報

製品名：現場のチカラ ラインテープ黄、白、オレンジ、赤、黒、青、緑、トラ柄
推奨用途：屋内用。構内区画ライン標示。
使用制限：推奨用途以外には使用しないこと
販売元：アスクル株式会社 リテール事業本部 品質・環境マネジメント
住所：東京都江東区豊洲 3-2-3
電話番号：0120-56-1147
FAX番号：-

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

成形品であり、GHS 及び JIS Z7252 (2019) の分類対象外。

GHS ラベル要素

該当しない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：-

成分名	CAS No.	含有量 (重量%)
PVC resin	9002-86-2	51
DINP	28553-12-0	18
Filler	471-34-1	18
Pigment	-	3
Rubber resin	-	10

4. 応急措置

吸入した場合

：吸入に該当しない。

皮膚に付着した場合

：ゆっくりと剥がし、その後接触した箇所を水と石鹼で洗い流すこと。皮膚にかぶれや痛みがある場合には、医師の診断/手当を受けること。

眼に入った場合

：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合には、医師の診断/手当を受けること。

飲み込んだ場合

：できるだけ吐き出し、異常を感じる場合は医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

：水噴霧または散細水。粉末消火器。二酸化炭素消火器。泡消火剤。耐アルコール泡消火剤。

使ってはならない消火剤

：情報なし。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

：該当しない。

環境に対する注意事項

：該当しない。

封じ込め及び浄化の方法・機材

：該当しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

一般的な取扱

： 特になし。

保管

： 火気注意。直射日光・高温多湿・水濡れを避けて屋内保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

保護具

： 特に必要なし。

設備対策

： 特に必要なし。

9. 物理化学的及び化学的性質

状	態	ロール状又はシート状
色		黄, 白, オレンジ, 赤, 黒, 青, 緑, トラ
臭	気	データなし
融	点	約 170℃
沸	点	データなし
可燃	性	あり
爆発下限及び上限	界	爆発性なし
引火	点	データなし
自然発火	点	データなし
分解	温度	約 190℃
pH		6-9
動粘性	率	データなし
溶解	度	データなし
n-オクタノール/水分配	係数	データなし
蒸気	圧	データなし
相対	密度	1.4~1.58
相対ガス	密度	データなし
粒子	特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

： 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。

化学的安定性

： 一般的な保管条件下で安定している。

危険有害反応の可能性

： 190℃以上で分解する。

避けるべき条件

： 高温、直射日光、火気。

混触危険物質

： 情報なし。

危険有害な分解生成物

： 一酸化炭素、二酸化炭素、カーボンブラック粒子、有機ガス。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）

・ 情報なし。

急性毒性（経皮）

・ 情報なし。

急性毒性（吸入：気体）

・ 情報なし。

急性毒性（吸入：蒸気）

・ 情報なし。

急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）

・ 情報なし。

皮膚腐食性／刺激性

・ 敏感肌、アレルギー体質の人はかぶれる恐れがある。長時間または繰り返し皮膚に接触した場合に、かぶれる

恐れがある。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

- ・ 情報なし。

呼吸器感作性

- ・ 情報なし。

皮膚感作性

- ・ 情報なし。

生殖細胞変異原性

- ・ 情報なし。

発がん性

- ・ 情報なし。

生殖毒性

- ・ 情報なし。

生殖毒性・授乳影響

- ・ 情報なし。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

- ・ 情報なし。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

- ・ 情報なし。

誤えん有害性

- ・ 情報なし。

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期（急性）

- ・ 情報なし。

水生環境有害性 長期（慢性）

- ・ 情報なし。

生態毒性

- ・ 情報なし。

残留性

- ・ 情報なし。

分解性

- ・ 情報なし。

生体蓄積性

- ・ 情報なし。

土壤中の移動性

- ・ 情報なし。

オゾン層への有害性

- ・ 情報なし。

13. 廃棄上の注意

- ・ 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び地方条例に定められた方法に従って、焼却等の処理を行う委託する場合は、許可を受けた廃棄物処理業者に委託する。
- ・ ダンボールは、再生業者に委託する、又は上記同様に定められた方法に従う。

14. 輸送上の注意

- ・ 直射日光・高温多湿・水濡れを避けること。落下・破損の無いように扱うこと。

15. 適用法令

国内法令

- ・ 消防法：指定可燃物（合成樹脂類）

16. その他の情報

特になし。

注意

危険有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには十分注意して下さい。

以上